

津山市教育委員会通信

【津山市教育委員会】

〒708-8501 津山市山北520

電話：0868-32-2112（教育総務課）

Eメール：kyouiku@city.tsuyama.lg.jp

津山市特別支援教育推進のための 「特別支援教育ナビゲーター」配置事業

津山市では、特別支援教育の中核施設である「津山市特別支援教育推進センター」の機能を強化し、巡回相談活動や情報提供により、各校での特別支援教育の充実を図っています。

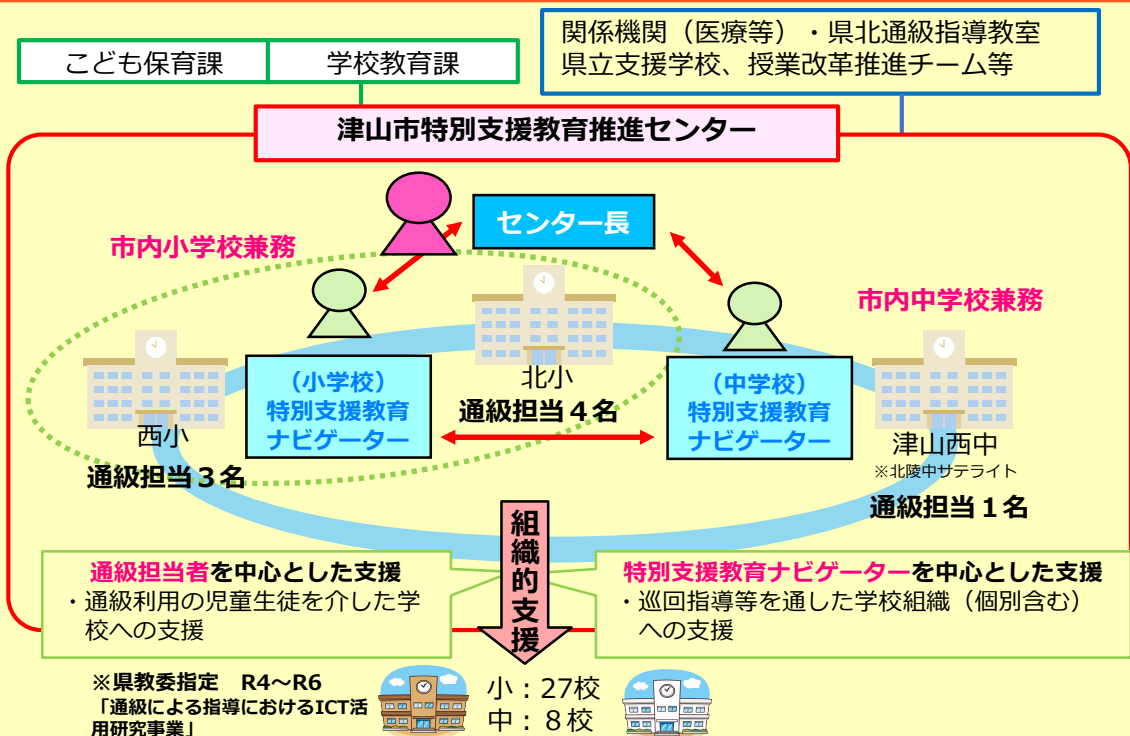
今年度は「津山市特別支援教育推進センター」に、より専門性の高い教員2名を「特別支援教育ナビゲーター」として配置し、市内小中学校への巡回相談を継続的に実施したり、学校の実態の応じた研修を企画・実施したりすることで、各学校での特別支援教育の充実を一層推進していきます。

「特別支援教育ナビゲーター」の内、小学校1名を北小学校、中学校1名を津山西中学校へ配置します。配置校は2校ですが、この教員は、津山市全体へ配置された特別な加配となります。

「特別支援教育ナビゲーター」の主な役割

- ① 市内小・中学校の巡回相談
- ② 特別支援教育に係る研修の企画・立案
- ③ 推進センターの活性化

「特別支援教育ナビゲーター」のイメージ図



市内各学校での特別支援教育の充実
(近隣自治体への普及を含む ※定住自立圏：奈義、勝央、美咲、鏡野、久米南)

『つやま郷土学』の学習がスタート！ 郷土愛を育みます

これまでもふるさとの学習について取り組んできましたが、令和4年度から『つやま郷土学』として学習が始まります。『つやま郷土学』では、津山の歴史・伝統・地域の様子等について学びます。各学年の発達段階に応じて、ねらいや学区ならではの具体的な活動等を全学年の教育課程に位置付けます。例えば、小学校4年生では郷土を知り、地域の発展に尽くした先人の働きなどを学習することを通して、郷土愛を育みます。



【清泉小学校4年社会科「真瀬用水の学習」】



【秀実小学校6年社会科「奥ノ前古墳の学習」】

『つやま郷土学』を進めるにあたっては、地域のことに詳しい地元の学校支援ボランティアの方々に来ていただくなど、教科書だけでは学ぶことができない事柄やお話を聞くことにより児童生徒にとって身近で、より実感を伴った学習にすることができます。

今後とも、『つやま郷土学』の推進につきまして、ご理解、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

いただいた苗でお花を育てました。

株式会社ナンバホームセンター様から幸せのたねクーポン券を小中学校や幼稚園・保育園・認定こども園・児童館等がいただき、授業や交流事業で、花や野菜の種・苗・プランター、肥料等を購入しました。

また、園芸教室も開催していただき、教室では、「いつ植えるのか」、「花の苗を植える穴をどれくらいあけるのか」等のクイズ形式で教えてくださり、楽しく花について学ぶことができました。



【向陽小学校1年生活科「園芸教室」】



【向陽小学校1年生活科「園芸教室」】

～子どものお礼の手紙～

- ・大事にお花を育てます。
- ・お花の植え方を教えてくださりありがとうございます。お花が咲いたら見に来てください。

こうした活動に対して、令和4年3月19日、津山市長より株式会社ナンバホームセンター様に市政功労者表彰が贈られました。